

し
き
よ
う

惣 郷

~須木中校歌より~

須木中学校通信 第30号

平成28年2月19日発行 文責 寺原

確かな学力・豊かな心・健やかなかだをもち、
未来をたくましく生き抜く生徒の育成

☆ 創作の軌跡 13 ☆

皆さんの作品が、新聞や冊子などいろいろなところで見ることができるようになりました。とても嬉しいことです。3月までに一人1回以上掲載されるといいですね。



登下校 吐く息白き 冬隣り
セーターが 僕の心をやわらげる

野田 悠太
小河 友樹

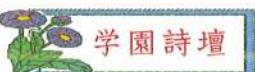


大空の 秋晴れ見ながら手を広げ わたしは鳥と目を閉じ思う 平野 萌香



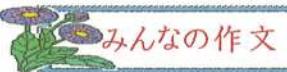
初詣 手合わせ願う 受験生
学校で しめなわ作るのもう最後 わたしも今年は受験生

田尻 波留佳
今重 鈴



私は教室を出た	迷った心が吹っ切れた	まるで私を元気づけるよう	ちようが太陽をつれてきた	太陽がのぞく	雨がやんだ	ちようが飛んでいくと	しばらくして飛んでいつた	つかもうと手を伸ばす	でもつかまらない	羽が水をはじく	ぬれながらひらひらと	その場を漂うように	外は雨なのに	ひらひらと	目の前をちようが舞う	雨の日
---------	------------	--------------	--------------	--------	-------	------------	--------------	------------	----------	---------	------------	-----------	--------	-------	------------	-----

ちよう 岩井 めいな



十一月二十日の西諸音楽大会に須木中学校全校生徒で出場しました。三年生が「いざ立て戦人よ」をアカラで、次に全校生徒で「この星に生まれて」を歌いました。小学生の時も二回ほど出場していたのであまり緊張しないと思つていたけれど、中学校の部では小学校とちがう緊張感があつて、一年生の私はとても緊張していました。舞台裏で待つていて、小学校の時に音楽を教えてくださった先生が「みんな、楽しんで歌つてきてね。」と、一言声をかけてくださいました。その一言で緊張もほぐれて、舞台に立つてからも生き生きと間違えず、歌うことができました。そして、他校の生徒からも「うまかつたね。人数が少ないのにすごい。」と言われ、とても嬉しかったです。来年は二年生です。一年生にしつかり教え、三年生に最高の思い出をつくつてもらうために頑張つて、今年をこえられるような合唱にしたいと思います。

楽しんで

平野 萌香